

# ご挨拶

盛隆会会長 田中誠二



しあげます。

去る4月13日に開幕した大阪・関西万博では、京都の魅力発信し、万博に会場される方々を京都府内へ誘致するために、多様な交流や体験ができるプログラムが予定されております。また、府内でも多くのイベントが計画されていますので、皆様と共に京都を盛り上げてまいりたいと思います。国内外から多くの観光客がお越しになることで、府内各地が賑わい、且つ京都経済へのさらなる波及効果も期待しているところであります。

さて、西脇知事におかれましては2期目の任期も最終年度となり、「安心」・「温もり」・「ゆめ実現」の3つの視点による「あたたかい京都づくり」が実感できるよう、様々な施策を展開されているところであります。今後も健康にご留意され、一層ご活躍されますことを願っておりますとともに、会員皆様の更なるご支援をお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、平素から盛隆会に對しまして、ご支援、ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

## 盛隆会からのご報告

西脇隆俊京都府知事の政治活動を支える政治団体「盛隆会」の令和6年中における収入・支出の状況は、下記のとおりでしたのでご報告いたします。  
(令和7年2月14日 京都府選挙管理委員会へ提出済)

収入総額	13,536,043円	支出総額	7,469,470円
(主な内訳)	(単位：円)	(主な内訳)	(単位：円)
前年からの繰越金	6,038,625	事務所費等経常経費	1,030,204
6年分会費	5,632,000	組織活動費	244,440
寄附金	1,597,000	機関紙誌の発行費	2,176,773
第2回茶話会会費	268,000	第2回茶話会開催経費	518,053
その他収入(預金利息)	418	*新しい時代の京都の会への寄附金	3,500,000

差引翌年(7年)への繰越額 6,066,573円

\*「新しい時代の京都の会」は、西脇隆俊とともに、新しい時代の京都づくりを進めることを目的とした「西脇隆俊知事」の政治団体であり、盛隆会からの寄附金は、西脇知事の政治活動に活用されています。

## 盛隆会活動のご報告

### 令和6年の活動状況

令和6年に盛隆会が取り組みました主な活動の概要は、次のとおりです。  
●機関紙「盛隆会だより」の発行 3回 ●第2回茶話会の開催 ●役員会の開催

### 令和7年の行事予定

●機関紙「盛隆会だより」の発行 3回 ●役員会の開催 2回程度  
●総会の企画・開催 ●知事講演録の配布 他

## 事務局からのお願い

### 盛隆会会員の拡大についてご協力をお願いします

本年は知事の2期目総仕上げの年となります。府民生活の安心安全と府民経済の発展に向けて、西脇隆俊知事の尚一層の活動を支援するため、さらなる新会員のご入会の取り組みを進めております。ご紹介、ご勧誘の程、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 令和7年分の会費納入について

盛隆会の会計年度は、暦年制(1月から12月まで)としております。会費は1口3,000円以上で、**個人名義**でお願いしております。(1口以上、何口でも歓迎しますのでよろしく申し上げます。)

**会費未納の方は振込納入を宜しく申し上げます。**(既にご納入いただきました方には御礼申し上げます。)

なお、赤伝票による郵便振込口座の他に京都銀行にも口座を設けておりますので、ご活用いただければ幸いです。

銀行口座：京都銀行 府庁前支店 普通 4182688  
口座名義：セイリュウカイ カイケイセキニンシャ タカイシ ヨシフミ

### 事務局の勤務体制について

事務局には、火曜日本曜日の午後(13:00~17:00)に職員が駐在しておりますので、ご連絡・お問合せ等ございましたら、この時間帯にお願いいたします。また、お近くにお越しの際は、是非ともお立ち寄りください。

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2 仙石ビル305号  
電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554  
mail:seiryukai@wind.ocn.ne.jp

西脇隆俊公式



## 「あたたかい京都づくり」を

### より実感いただくために

京都府知事 西脇隆俊

会員の皆様には、平素より温かく、力強い御支援を賜っておりますことに心から感謝申し上げます。

新年度を迎え、2期目の任期も1年を切りました。2期目の就任後、1年前倒しで京都府総合計画の改定を行い、令和5年度については、「あたたかい京都づくり」を「発進」させ、令和6年度は、その成果を更に「加速化」してまいりました。そして令和7年度は、これまでの積み重ねの上に、「安心」・「温もり」・「ゆめ実現」の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」をより多くの府民の皆様に「実感」していただけるよう取り組んでまいります。

そうした思いを込めまして令和7年度当初予算と令和6年度2月補正予算を一体的に編成した14か月予算を「あたたかい京都づくり実感予算」と銘打ったところであります。

府民の皆様に、まず「安心」を実感していただけるよう、令和5年9月に制度を拡充した京都子育て支援医療助成制度や、令和6年8月に新たに創設した精神障害者の皆様に対する医療助成制度をはじめとする福祉医療に對しまして、必要な予算を措置するとともに、初診までの待機期間が長い発達障害診療体制の再構築を図ってまいります。また、能登半島地震による孤立集落の発生や避難所生活の長期化など、新たな課題が浮き彫りになったことを受け、ヘリポートの整備や、避難所での生活環境を改善するため、トイレ・キッチン・ベッド(TKB)の適正な備蓄や提供体制に



取り組んでまいります。次に、「温もり」を実感していただ

けるよう、子どもと若者が交流する機会を創出する「京都版ミニ・ミュンヘン」を府市連携により京都市内で開催するほか、子育て世代の「子育て」「親育ち」を一体的に支援する「親子誰でも通園制度」を京都府全域に拡大して取り組んでまいります。さらに、府民の皆様が子育てにやさしいまちを実感していただけるよう、京都府が認定した市町村のまちづくり計画に基づく取組を支援するなど、子育て環境日本一を更に前へと進めてまいります。

そして、「ゆめ実現」を実感していただけるよう、着実に成果が見え始めている産業創造リーディングゾーンを前に進めますとともに、国内最大級のスタートアップカンファレンス「I VS KYOTO」や国内最大級のアートフェア「アートコラボレーション京都」を引き続き開催します。また、4月13日に開幕した大阪・関西万博は、世界に向けて京都の魅力発信し、経済の活性化や地域振興につながる絶好の機会です。関西パビリオン内の京都ゾーンをゲートウェイとして位置付け、府内各地で京都の強みや特徴を生かしたフラッグシップアクションをはじめとする魅力的な事業を実施し、万博に会場される全ての方に府内各地へとお越しいただき、様々な交流や体験を行っていただけるよう取り組んでまいります。

このほか、府市トップミーティングにより合意した周遊観光の推進や、半導体産業の振興、京都アート月間(仮称)による取組など、より高いレベルでの府市連携にも取り組んでまいります。さらに、物価高騰などから、府民生活や事業活動を守るための対策につきましても、しっかりと取り組んでまいります。

会員の皆様には、これからの府政運営、さらなる府市連携の進化に御期待いただきますとともに、引き続き、力強い御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに当たり、会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

## 子どもたちを育み、絆を守る『温もり』

### ③ 子育て環境日本一

**新規** 妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費 **府市連携** 1,000万円  
 府市連携により窓口を一本化し、24時間365日受付体制を整備  
 ～府・市4つの相談窓口を統合し、オールインワンサポート～

**拡充** 親子誰でも通園支援事業費 2,500万円  
 子育て世代の「子育て」「親育ち」の一体的支援を大幅に拡充  
 ～府全域に拡大（R6 13施設 ⇒ R7 85施設）～



### ④ 誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都、⑤ 共生による環境先進地京都

**拡充** 障害者雇用促進・活躍応援事業費 1億6,000万円  
 発達障害のある学生がオープン就労を選択できる環境を構築  
 ～府内企業における令和8年度の法定雇用率（2.7%）の達成を目指す～

**拡充** 「KYOTO地球環境の殿堂」事業費 **府市連携** 1,300万円  
 万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のもと、環境先進地・京都を世界に発信  
 ～「国際会議（9月）」に加え、新たに「未来会議（5～9月）」を開催～

## 希望や活力の源泉となる『ゆめ実現』

### ⑥ 未来を拓く京都産業

**拡充** 金融・経営一体型支援体制強化事業費 5億6,000万円  
 厳しい経営環境にある中小企業の多様なニーズに対応するため、伴走支援体制を強化  
 ～専門的経営支援コーディネーターの配置等による相談体制を強化～



**拡充** グローバル・スタートアップ・エコシステム構築事業費 8,400万円  
 国内最大級のスタートアップイベントに加え、新技術の早期事業化を促進  
 ～国内最大級のスタートアップイベント「IVS KYOTO」を万博連携で開催～

**拡充** 京都フードテック推進事業費 3億8,500万円  
 京都ならではのフードテックの取組を通じて、食関連産業の成長産業化を促進  
 ～フードテックコーディネーターの新規配置によるモデル事例の創出など～

### ⑦ 文化の力で世界に貢献する京都、⑧ 交流と連携による活力ある京都

**拡充** 京都国際アート市場活性化事業費 1億700万円  
 身近にアートに親しめる「文化が活きる京都」を実現  
 ～府市連携による「京都アート月間（仮称）」の創設（10～11月頃）～



**新規** 大阪・関西万博フラッグシップ・アクション 6億5,000万円  
 京都駅周辺エリアまるごとゲートウェイ（京都らしさ溢れる玄関口として、府域への誘客を推進）  
 きょうとまるごとお茶の博覧会の開催  
 和食と世界の食サミットの開催  
 京都の川巡り事業（淀川舟運の活性化を図るため、にぎわい創出イベントを開催）  
 「けいはんな万博2025」の開催 など



## あたたかい京都づくり実感予算（1兆604億円台）

[令和7年度当初予算 1兆298億円台 + 令和6年度2月補正予算 306億円台]

京都府では、1年前倒しで京都府総合計画の改定を行い、令和5年度は「あたたかい京都づくり」を力強く「発進」するために必要となる予算を、令和6年度は出始めた成果をさらに「加速化」するために必要な予算を編成し、着実に施策を進めてまいりました。

令和7年度は、これまでの取り組みを踏まえ、安心・温もり・ゆめ実現の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」を府民の皆様へ「実感」していただけるようとの思いを込め、予算を編成いたしました。

## 全ての営みの土台となる『安心』

### ① 安心できる健康・医療・福祉

**福祉医療制度充実費** 81億5,300万円  
 （京都子育て支援医療助成制度の拡充）  
 令和5年9月から通院の自己負担上限額を200円（月・医療機関）とする対象を小学校卒業まで拡大  
 （重度心身障害者への医療助成制度の充実）  
 令和6年8月から精神障害者の医療助成制度を創設し、助成対象者の入院・通院に係る自己負担ゼロを実現



**子どもの心の診療ネットワーク事業費** 1,800万円  
 発達障害診療体制の再構築により、初診待機期間を短縮  
 （府立医大に専従医師及び心理士を配置し、府内診療体制を再構築）  
**初診待機期間を縮小** 最大9ヵ月（R5.3末時点）⇒ 約1ヵ月（R10.4～）

**新規** 京都版CDC設置検討費 **全国初** **府市連携** 100万円  
 新興感染症等に備えるため「京都版CDC」の令和8年度設立を目指す  
 ～国立健康危機管理研究機構と協力し、西日本の拠点としての機能を持つ組織～

### ② 災害・犯罪等からの安心・安全

**住宅・建築物耐震化総合支援事業費** 3億800万円  
 今後の地震に対する備えとして、耐震化支援制度を時限的に拡充（R6～7）  
 ～木造住宅等耐震診断・改修実績が大幅に増加  
 （診断：約2.4倍 改修：約3.1倍）～



**新規** 避難生活環境改善事業費 1億4,400万円  
 災害発生時における避難生活の環境改善のため、広域支援用の資機材等を確保  
 ～簡易トイレ30基 簡易ベッド 3,000台  
 パーティションデント1,500張りを確保～



**新規** 災害時孤立対策強化事業費 1億6,800万円  
 陸路に頼らない空路・海路による救助や支援物資輸送の体制強化と孤立可能性地域における地域防災力を強化